

みどりの風

「フレンズ・TOHO」会報

平成21年(2009年)6月23日

第27号

発行 東邦学園「フレンズ・TOHO」
〒465-8515 名古屋市東区平和が丘3丁目11
TEL 052(782)1241 FAX 052(781)0931



新緑の東山植物園（上）

東邦高等学校（下）



目 次

'08年度事業報告・収支決算	
'09年度事業計画・予算(案)	2-5頁
名刺交換会、学内企業展開催	6-7頁
会員寄稿 中国両岸33年の歳月	8-10頁
会員 NEWS	11頁
会社紹介 富士コーヒー(株)	12-14頁
法人会員紹介 豊田信用金庫	15頁
会員寄稿 小さいが理想	
「小さい」を活かす	16-18頁
研修・講演企画	19頁
フレンズ研修 編集後記	20頁

事業 報告

2008（平成20）年度 事業報告（案）

本会独自の事業展開に心がけた1年でした。法人会員の相互交流に力を入れ「名刺交換会」、「学内企業展」（愛知東邦大学学生向け）に取り組みました。多くの会員企業の皆さまから参加をいただきました。

個人会員向けの研修にも力を注ぎ、講演会とシンポジウム、「福澤桃介と下出民義ゆかりの地、『下出橋』と『桃介橋』を訪ねる」「蕎麦を打ってみよう」など各種の企画を提案し、会員の協力と参加をいただきました。

◇定期総会・記念講演会・懇親会

新会長、遠山昌夫氏を当日の役員会で選出し、役員人事と事業計画案などが定期総会（6月23日）に提案され、承認されました。総会後、記念講演と懇親会をおこないました。

新役員には、会長：遠山昌夫氏、名誉会長：榎直樹氏、顧問：内藤明人氏、相談役：伊藤時雄氏が就任することとなりました。

◇激励金贈呈・義援金寄託

全国大会に出場する東邦高校各クラブに激励金を贈呈しました。対象クラブは、水泳部、吹奏楽部、バトントワリング部、硬式野球部、サッカー部、空手部、ダンス部の各部。

中国四川省大地震に対し、中日新聞社を通じ義援金を寄託。

◇学内企業展

愛知東邦大学学生を対象にした「学内企業展〈就職相談会〉」を9月と2月に行いました。9月実施の企業展には、経営学部4年生22名が参加し、法人会員企業8社からの参加をいただきました。また、2月実施の「企業展」では、経営学部3年生40名、25社からご出席をいただきました。

◇名刺交換会

法人会員相互の交流を図るため、「学内企業展」の実施（2月19日）に「名刺交換会」をおこないました。愛知東邦大学からは、山極学長、長南経営学部長、山本人間学部長ら多数の先生方の出席がありました。東邦学園

の参加者は、榎理事長、増田事務局長ら。参加者は、およそ80名となりました。

「フレンズ・TOHO」事務局長から「名刺交換会」を通じて「フレンズ・TOHO」に加入されている企業間での事業提携が行われることを期待し企画したこと、急速に悪化した経済情勢の下、協力と知恵を絞りたいと企画の趣旨が案内されました。参加各企業から、企業案内や事業内容が手短に自己紹介され、学長の乾杯の後、名刺交換に移りました。

「フレンズ・TOHO」の会員以外で参加された企業11社、また資料参加の企業も11社、と大変賑やかで、盛大に名刺交換が行われました。（本号6ページ参照）

◇中間総会・講演会・シンポジウム

定期総会後に行った各種事業の報告を行いました。

愛知東邦大学「地域創造研究所」との共催で講演会とシンポジウムを行いました。会員以外からの参加も多く、およそ120名が参加し、熱心に講演「医療問題と福祉の心」（神奈川県立保健福祉大学名誉学長 阿部 志郎氏）やパネリストの意見を聴きました。

◇会報・会員名簿の発行

会報『みどりの風』25号（'08年6月20日）、26号（'08年11月21日）を発行しました。東邦学園「フレンズ・TOHO」会員名簿を発行（'09年1月1日）しました。

◇研修企画を実施

『蕎麦を打ってみよう』と東邦学園野外活動センター「うるぎ山荘」で日本蕎麦の蕎麦打ち体験を'08年10月18・19日(1泊2日)、行いました。

'08年11月8日、「下出橋」「桃介記念館」「貞照寺」など、東邦学園創設者、下出民義氏や民義翁とともに木曽川流域の電力開発に取り組んだ福澤桃介氏のゆかりの地や「近代化遺産」となっている発電所を訪れました。



11月の研修旅行 読書発電所にて

◇ホームページの充実

東邦学園「フレンズ・TOHO」のホームページを一新しました。当会の活動をいち早く伝えられるようなブログ形式を一部取り入れました。

◇教育活動資金の贈呈

学園支援として、愛知東邦大学に50万円、東邦高等学校に30万円を1月27日、贈呈しました。

◇平成20年度末本会会員数

法人会員78社、個人会員166名、計244名



電気設備・送電線・地中線 設計施工



川北電気工業株式会社

本社／名古屋市中区栄四丁目6番25号 TEL 052-251-7111

<http://www.kawakita.co.jp>



K DATEX
コダテックス
土地・建物の有効活用のバイオニア
kainuma 貝沼建設株式会社
代表取締役 宇山公一郎 TEL (052) 242-1131 FAX (052) 242-2291

中部運輸局指定 民間車検工場

堀田自動車株式会社

代表取締役 堀田勝行(高13回卒)

本社・工場 〒496-0016 津島市白浜町字八升川田8番地
TEL (0567) 31-1321㈹ FAX (0567) 31-2815

LET'S HOTTAN
ショールーム 〒496-0016 津島市白浜町字林造113番地
TEL (0567) 31-3553㈹ FAX (0567) 31-3515

◆三菱電機株式会社・新電元工業株式会社 代理店◆

 エレックヒヂキ株式会社

代表取締役社長 下出玲子

本社 〒465-0093 名古屋市名東区一社四丁目22番地
TEL (052) 702-2021 FAX (052) 704-3131
岡崎営業所 〒444-0075 岡崎市伊賀町三丁目25番地
TEL (0564) 21-6792 FAX (0564) 21-6838

2008（平成20）年度収支決算

(単位：円)

	項目	予算	決算	予算との差	備考
収入の部	前期繰越金	2,152,152	2,152,152	0	
	入会金 法人会員	100,000	80,000	▲ 20,000	予算 5社 決算 4社
	入会金 個人会員	150,000	100,000	▲ 50,000	予算 15名 決算 10名
	年会費 法人会員	1,700,000	1,610,000	▲ 90,000	予算 85社 決算 81社
	年会費 個人会員	835,000	925,000	90,000	予算167名 決算185名
	広告収入	800,000	855,000	55,000	
	寄付金	0	0	0	
	雑収入	0	23,317	23,317	
	合 計	5,737,152	5,745,469	8,317	

	項目	予算	決算	予算との差	備考
支出の部	①事業費 講演料・各種研修	500,000	539,342	39,342	
	学園活動支援	800,000	800,000	0	大学・高校へ援助
	その他（援助金・祝金等）	300,000	350,000	50,000	
	企業セミナー	300,000	119,310	▲ 180,690	
	企業交流会	200,000	77,100	▲ 122,900	名刺交換会
	②会議費 総会・中間総会等	800,000	711,555	▲ 88,445	
	③印刷費 会報	450,000	327,600	▲ 122,400	「みどりの風」2回
	名簿作成費	75,000	73,500	▲ 1,500	
	封筒・振込用紙類等	32,000	52,500	20,500	
	④通信費 会報・学園広報誌発送・Webリニューアル費用	600,000	772,930	172,930	
	⑤事務費・交通費等	60,000	65,795	5,795	振込手数料・事務用品他
	⑥雑費・四川大地震義援金	230,000	224,937	▲ 5,063	
	⑦本会創立20周年記念事業積立金（目標300万円）	300,000	300,000	0	
	次期繰越金	1,090,152	1,330,900	240,748	
	合 計	5,737,152	5,745,469	8,317	



事業 計画

2009（平成21）年度 事業計画（案）

新規会員を迎え、会員数が増加することが当会を活性化させるもとも大切な第一歩です。また、会員相互の交流や個人会員の人間的触れ合いが深まる企画にどれだけ取り組めるかは、会の存在意義を高め、新規会員を迎える上で重要な要素です。

学園が行う教育活動への援助が質的にも量的にも拡大できるよう、会の活性化を成し遂げることで、この目的実現を図ります。

◆役員会・講演会・定期総会開催

6月26日(金)於：名古屋国際ホテル(中区)

役員会・定期総会・講演会・懇親会を開催。

記念講演講師：舞の海秀平氏（NHK相撲解説員）

◆中間総会・講演会開催（「地域創造研究所」との共催）

11月19日(木)於：名古屋ガーデンパレス（予定）

記念講演講師：植田和弘 氏（京都大学教授）、浅野智恵美 氏（環境カウンセラー）

◆会員研修の企画、親睦活動

△5月23日「園長の案内で歩く東山植物園」

△7月4日「立浪部屋を応援し、ちゃんこを味わう」

△9月10日講演「中国雲南省の観光と産業」

△10月 歴史を感じる企画（予定）、自然

と親しむ会

◆法人会員相互の交流を図る

2月 第2回名刺交換会

◆会報「みどりの風」発行

定期総会に第27号、中間総会に第28号発行（予定）

◆会員名簿の発行（予定）

◆学園情報誌などを会員に配布

◆学園支援事業

△就職活動支援の「企業展」を、9・2月に実施。（大学就職課と共に）

△大学・高校各クラブへ激励と支援活動

△大学の企業研修やインターンシップ計画への協力

△大学・高校の教育活動支援金の贈呈

◆宣伝活動の重視

ホームページの充実と迅速性の強化

2009（平成21）年度事業予算（案）

（単位：円）

収入の部		備 考	支出の部	
①前期繰越金	1,330,900		①事業費 講演料・「研修・親睦活動」援助費	500,000
②年会費 法人会員（86社×2万円）	1,720,000	08年度会員 81社	学園活動支援	800,000
〃 個人会員（190名×5千円）	950,000	08年度会員185名。退会5名	その他（援助金・祝金等）	300,000
③入会金 法人会員（5社×2万円）	100,000	新規加入 5 社	企業セミナー	200,000
〃 個人会員（10名×1万円）	100,000	新規加入 10 名	企業交流会	150,000
④広告収入	700,000		②会議費 総会・中間総会等	800,000
			③印刷費 会報	450,000
			名簿作成費	75,000
			封筒・振込用紙類等	32,000
			④通信費 会報・学園広報誌発送、Web メンテナンス	400,000
			⑤事務費・交通費等	70,000
			⑥雑費	30,000
			⑦本会創立20周年記念事業積立金（目標300万円）	300,000
			⑧次期繰越金	793,900
合 计	4,900,900		合 计	4,900,900



第1回 名刺交換会、終始賑やかに

「百年に一度」の不況。アメリカ、リーマン・ブラザーズの破綻により、金融危機から世界中に一大不況の嵐が吹き荒れました。自動車販売は止まり、「元気な愛知」は「トヨタショック」——。

こんな状況下、「名刺交換会」が行われたのは、2月19日。33社（東邦学園「フレンズ・TOHO」未会員は11社）から参加をいただきました。資料参加の企業も11社ありました。この「名刺交換会」は、2008年度の事業計画に盛り込まれていましたが、開催時期が経済環境の大変悪い最中になるとは、予想だにされていませんでした。「法人会員にとって少しでもプラスになるようにとの思いで開催しました（「フレンズ・TOHO」事務局長）との挨拶。

名誉会長（東邦学園理事長）柳直樹氏は、

「法人会員の学園支援に感謝と今後も期待し、今日は勝負色のネクタイを締めてきました」と。「フレンズ・TOHO」への謝意と参加者へ引き続き学園支援を依頼されました。学園事務局長 増田氏や大学事務長 堀田氏、経営学部長の長南氏、人間学部長の山本氏ら関係教職員からも多数の参加がありました。

出席企業のある営業担当者は、「他社から発売予定の低価格ハイブリッドカーに対抗できる一層燃費のよい車を販売するので——」と、営業紹介。名刺交換の際、すでに日頃のお付き合いがある方には、お礼の言葉とともにあらためて名刺交換をされていました。

「〇〇社の方はどこにいらっしゃいますか」とお尋ねになる方、大学関係者と名刺交換をされる方、会場の大学生協食堂は終始賑やかな雰囲気でした。



集いと学び空間をデザインする

教育施設用家具

愛知株式会社

<http://www.axona-aichi.com>

〒461-0003 名古屋市東区筒井3-27-25

TEL (052) 935-6226 FAX (052) 935-6220

「安全第一・相互信頼」をモットーに安らぎと潤いに
満ちた豊かな人間社会の発展に貢献します。



中央電気工事株式会社

取締役社長 加藤 英和

本社 〒460-8434 名古屋市中区栄3-14-22 ☎(052)262-2151(大代表)

〃 総合印刷 〃

中部印刷株式会社

☎453-0801 名古屋市中村区太閤四丁目15番7号

TEL451-8416番（代表）

FAX452-4552

愛知東邦大学 伝統の学内企業展

「東邦職Do!!」(学生による就職支援組織)の学生がスーツ姿で走る。企業人事担当者へ駐車場の案内、会場への誘導——。はつらつさが眩い。2月19日、愛知東邦大学就職課と「フレンズ・TOHO」との共同企画、「学内企業展」が開催されました。

谷底に転げ落ちるように悪くなつた経済情勢の中、恒例となつたこの催しが開かれました。出席を予定されていたある法人会員から、「新卒採用ができる状況でなくなつたので、参加を見合せたい」との電話。大学就職課と「東邦職Do!!」の学生達は、こうした急遽取りやめの企業が直前になつて増えるのかとも——と心配していました。

参加企業は、25社。経営学部3年生(人間学部は2年生までしか在籍者がない)40名が参加。この日のために新たに作製された簡易ブースで、人事担当者と学生の話し合いが行われる様子は、企画が定着し、愛知東邦大学の伝統になりつつあることがうかがえました。



意欲的に活動する学生

◆◆ 新入会員紹介 ◆◆

本年1月の「会員名簿」発行以後、下記の方が入会されました。(敬称略)

◆法人会員

株式会社一誠社
代表取締役 中尾僚宏
〒466-0025 愛知県名古屋市昭和区下構町2-22
TEL052-851-1171 FAX052-842-2824

◆個人会員

藤澤 一郎	東邦高等学校
水谷 光博	東邦高等学校
古市 光明	(株)シンコーワ
岡田 保	東邦高等学校
福島 一政	(学)東邦学園
荒川 紘	愛知東邦大学
成田 良一	愛知東邦大学
橋 廣	愛知東邦大学

保険のことなら

株式会社 サンエキ

代表取締役 堀江 英弥

〒464-0836 名古屋市千種区菊坂町1-40
TEL 052-762-1288 FAX 052-763-1147

FUTAMURA
二村産業株式会社



代表取締役 二 村 憲

名古屋市中川区愛知町41-36
TEL 052-353-7724㈹ 052-351-7337
FAX 052-351-7720
<http://www.futamura-sangyo.co.jp/>

塗料と塗装(塗料全般・塗装工事一式 防水工事一式 見積無料)

協英産業株式会社

代表取締役 渡辺 浩之

本社
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町12番2号
TEL (052) 871-8687 FAX (052) 871-8414

調色工場サービスステーション
〒466-0054 名古屋市昭和区円上町12番3号
TEL (052) 872-1056 FAX (052) 881-2438



For your secure days

セカドム株式会社

<http://www.secdom.com>

会員寄稿

中国両岸 33年の歳月

江蘇英瑞集團有限公司 総經理 加藤紀生

南通へ長江を下り、11時間

今私が生活している長江下流域の華東地方は春の季節が一番美しい。この時期郊外に出ると田畠は一面菜の花の黄色で埋めつくされている。酷い冬を過ごした落葉樹は一斉に新芽を出し、その新緑が至る所にある Creek の水面の褐色に映える。この風景を見ると何とも云えない新しい年の清潔しさが伝わってくる。これが中国の江南江北で繰り返される春の風情である。私は少くなってきたそんな景色を惜しみながら、相変わらず上海北東 120km 程の江蘇省南通のこの地で仕事を続けている。数えてみると私はこの南通市に駐在するようになって 26 年 7 ヶ月の歳月が過ぎた。

初めてこの土地に来たのは 1980 年 6 月だった。その時は北京から省都南京へ飛行機で入って南京から南通までの約 300km 弱の旅程を当時唯一の交通手段だった長江の船便で 11 時間かかって南通に着いた。その時の帰路はやはり長江の船便で 7 時間かかって上海へ出て空路帰国の途に着いた。その頃長江両岸はずっとのどかな田園風景が続いていた。その後 2 ヶ月に一度のペースで訪中を重ね 1982 年 2 月華東地域で最初の日中合弁事業を南通に立ち上げ、1982 年 11 月から駐在生活に入った。それ以前私は 1972 年 12 月から 1979 年 8 月まで 6 年 9 ヶ月台湾の台中市に駐在してやはり現地との合弁事業の経営に携わっているから、中国での駐在生活は両岸で 33 年余過ごしてきたことになる。



長江にかかる大橋

物資が溢れ、活気に満ちた環境に

私が日本を離れた 1972 年という年は 9 月に田中角栄首相が北京に来られて、北京で国交回復を祝ったあの年である。台湾で親日的な人々ばかりの触れ合いで過ごした駐在生活も悪くなかった。南通での駐在生活は計画経済時代に始まって 10 年間程は品不足で快適な生活には程遠かったが、それも中国の驚異的な経済成長のおかげで、上海も地方都市南通も都市化が一気に進み、物資が溢れる活気に満ちた生活環境に変わった。百貨店の美観・清潔観も日本に近づきつつある。私の住む南通ですら日本料理店が 20 軒近く営業するようになった。駐在生活も今では自宅で日本の BS テレビ 8 局程楽しめて不自由は全く感じなくなった。近頃の私は自分が『日本人』というより『中国人』になったと思うほど中国

消防・防災設備業全般

プレスト商事(株)

北区光音寺1907 ☎(052) 981-4881
FAX(052) 981-4829

各種スポーツ施設の企画・設計・施工

株式会社

STS.

〒461-0027 名古屋市千種区春岡2丁目27番18号
TEL (052) 763-8141 · FAX (052) 763-8110

と中国人が「解る」ようになった。そんな気持ちになっている。そして過ぎてみればこれまでの歳月は、まさに光陰矢の如く過ぎた感がある。中国でまさかこんなに長期に渡って仕事をするとは10代20代の青春時代思ってもみなかった。



南通市政府ビル

自分のルーツは、東邦時代

何故こんな人生になったかと思う時がある。そしてその辿りつくルーツは間違いなく東邦時代にあったと思うようになっている。私は東邦で6年（東邦中学卒）過ごした。校舎は6年間赤萩だった。東邦中学では1学年20名足らずの少人数で自由奔放に過ごした。東邦高校商業科に上了私は中学から在籍して学園事情に明るかったことが、その気にさせたと思うが、『生徒会』を運動部の部員・選手のように、朝早くから登校して陽が暮れるまで学校に残って、毎日文化活動や学校行事の分担に知恵を絞った。生徒会には高校1年の時から選挙に出て、2年生から3年生まで生徒会長を務めさせて貰った。今でも自分位東邦の生徒会で頑張った生徒は無いだろうと思うほど、学業そっちのけで会の運営に奔走

マツザカヤカード



Matsuzakaya
www.matsuzakaya.co.jp

半年ごとのボーナスポイントプレゼントで
最大10%のポイント還元
初年度年会費無料 ※2年目から1,050円(税込)
会員募集中
詳しくはクレジットサービスセンターにおたずねください。

した。

私の生徒会時代の印象に残る思い出は3つ程ある。1つは東邦高校硬式野球部が戦後初めて春の甲子園に出た東海地区大会からの応援の思い出だ。2つ目は『東邦』という文芸誌を創刊したこと。そして3つ目は伊勢湾台風で様々な救援活動に参加したことである。こういった授業とは違う体験の数々が自己的ノウハウとなってグループ内での「行動力」「運営力」「指導力」を知らず知らずの内に培っていたのだと今は思えてくる。

中国語の選択が契機

そんな生徒会での頑張りがあったからだと思うが、高三の秋、考えてもみなかった大学への進学を先生方から勧められた。「加藤、これからは大学を出ておいたほうが良い」というアドバイスだった。私はそんなものかと深く考えもせぬその意見に従った。そして私は受験勉強もろくにせず「校長推薦枠」で愛知大学に「補欠入学」で滑り込ませて貰った。そんな大学進学だったから、理・数と英語は全く駄目で単位を取るため第1外国語の横文字を諦めて、英語を第2外国語に廻し、中国語を第1外国語にして2年間学んだ。当時愛大でも第1外国語に中国語を専攻する学生は1学年5%もいなかった。まして2学年も中国語を専攻する学生は数名にすぎなかった。私はその中国語を夢中になって勉強した。2年間週3回3人の教授の授業に欠かさず出て、前期・後期の試験で総て「優」を収めた。この自信が30才を過ぎて台湾へ転職赴任する時の決断になるわけである。そして台湾の合併会社ですぐ若くして総經理（社長）に抜擢された。これも東邦時代の生徒会長の苦労が生きたと思ってならない。そして台湾を去ることになった年、1979年7月中国が対外開

新東工業株式会社
最高顧問 永井 譲

放するという私にとっての偶然に恵まれた。台湾から日本へ戻っていた私は中国大陸で新しく事業を起こす責任者の役割を持たされ、中国で工場を作り稼動させ駐在することに繋がって行くわけである。



新マンション街遠望 1

中国両岸 40 年が悲願

中国大陆 28 年間の歳月には様々な体験があった。いろいろとエピソードも多い。北京の人民大会堂の宴会に 3 回参加する機会があったし、江蘇省の人民代表大会に列席する機会もあった。南通市政府から栄誉証書、栄誉市民顕彰も受けた。等々。

あの曾てののどかな長江両岸の風景は工場

が林立する重工業地帯に変わった。

29 年前上海には 20 階建てのビルは 1 棟しか無かったが、今では 6000 棟を下らない。南通も都市の再開発が進んで昔の面影を残す街並みはほぼゼロになり、近代都市に変貌しつつある。南通へ日本の大企業が数多く進出するようになって既に久しい。常駐日本人も 200 名を超えており、そんな日本人駐在員の勉強会の座長を務めるのも毎年私の役割になっている。幸い私の体は大変健康である。あと 5 ~ 6 年はこの第 2 の故郷となった南通の地で第一線に立って頑張ろうと思っている。私の今の悲願は中国両岸駐在生活 40 年を達成することである。



新マンション街遠望 2



青島設計

AOSHIMA ARCHITECTS & ENGINEERS INC.

名古屋 (052) 262-2341

東京 (03) 3582-2341

URL <http://www.aoshimas.co.jp>



中日本警備株式会社

〒460-0022 名古屋市中区金山2丁目1番24号

電話 (052) 322-3291㈹ FAX (052) 322-3110

URL <http://www.nakanihonkeibi.co.jp/>

WATER & GEOLOGIC DEVELOPER

村木鑿泉探鑛株式会社

快適をカタチへ、カタチから空間へ。

株式会社 ホウトク

〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目15番22号

☎ (052) 201-3531 FAX (052) 231-2557



印刷というメディアを通し 未来に触れる

(株)丸和印刷

〒468-0011 名古屋市天白区平針4丁目211番地

TEL (052) 802-4141 FAX (052) 802-9355

E-mail: Info@maruwanet.co.jp

URL: <http://www.maruwanet.co.jp>

東邦ガス 床暖房 増改築

大曾根のオケソー

☎(052)981-7884 桶槽工業(株)

関連会社 桶槽住機(株)

名東区猪子石1-10

電話 (052) 771-0570



会員NEWS

「中部の産業

～構造変化と起業家たち～」を発刊



安保邦彦氏（「フレンズ・TOHO」会員、愛知東邦大学経営学部教授）が、清文堂より書籍を出版（初版11月30日）されました。

この本は「ものづくりのメッカ」といわれる中部地区に視点を置き、江戸末期から、明治・大正にかけ、この地で誕生した「企業家の軌跡を検証」する歴史書でもあります。

企業群の誕生と変遷を追ったこの著は、愛知東邦大学紀要「東邦学誌」に9回にわたり掲載されたものに補筆しまとめられたものです。

会員5名が「第2回下出文庫シンポジウム」で報告

愛知東邦大学「地域創造研究所」主催のシンポジウムに、野田公明、服部高満、稻垣鍵一、岡島貞一、竹田義隆の各氏（いずれも「フレンズ・TOHO」会員）が報告者として参加されました。

1939（昭和14）年卒業（東邦商業12回生）の野田公明氏は、「下出義雄校長（当時大同製鋼社長も兼務）が『間に合う人間は多いが、任せられる人間は少ない』と話されたことを今でもよく記憶している」と。

また、1941（昭和16）年卒業、服部高満氏（東邦商業14回生）は、「当時週1回は軍事訓練があった」ことや入学にあたっては「ボーダーラインの者はクジで入学を許可された」と紹介。

同年12月（1941年）に繰り上げ卒業の稻垣鍵一氏（東邦商業15回生）は卒業アルバムを持参され「ラグビー、グライダー、園芸など種々の部活動があった」ことも報告され

ました。

「敵国の言語、英語を学んだ」ことや下出義雄校長が経済使節団として渡航された際の話を、生徒として聞くことは「他校にはなかったこと」と、今日の東邦教育に繋がる「独自性とユニークな教育姿勢」を披露される場面もありました。



会員特典

フレンズ・TOHOの会員には東邦学園名東コミュニティカレッジ講座の受講料半額を補助します。

6月下旬からの講座は以下のとおり

詳しくはフレンズ・TOHO事務局まで。
TEL 052-782-1241 FAX 052-781-0931
E-mail friends@aichi-toho.ac.jp



畠儀文さんが奏でる子どもの音楽

日時：6月28日（日曜日）13：30～15：00

場所：徳川美術館

受講料2,000円のうち1,000円を補助
徳川美術館展示もご覧いただけます。



かしこくて柔軟な身体を育てる

～リズム表現と絵本を使って～

日時：7月3日、10日、17日の金曜日

16：30～18：00

場所：愛知東邦大学 リズム実習室

受講料3,000円のうち1,500円を補助



魅力たっぷり！ 香りが運んだ文化を 伝承！

**富士コーヒー株式会社
代表取締役 塩澤 敏明 氏**

会員インタビュー

皆様の企業経営やお仕事ぶり、貴重なご体験、お人柄などをご紹介する企画です。今回は、富士コーヒー㈱代表取締役 塩澤敏明氏にお話をうかがいました。

●早速ですが、1948年の創業と聞いておりますが、当時はまだコーヒーを飲む習慣などなかったのではないかと思いますので、その創業に関わる経緯からおうかがいできますか。

■そうですね。先代は中区南伊勢町（現在の栄3丁目）の証券取引所に近い所で、昆布問屋の「富士商会」に昭和12年から勤務していました。戦後のことですが、進駐軍がやってきて「コーヒーはないか？」と。もちろんコーヒーは扱っておりませんでしたが、これからは、コーヒーだと思い、昭和23（1948）年9月1日にコーヒーを扱う「富士商会」として創業しました。

コーヒーを扱うことは、初めてですから、全くのゼロからの出発でした。

当時は掛売りや手形ではなく、全て現金取引でしたので、現金を持って神戸や横浜に出向き、買い付けに走るんです。輸入自由化のかなり前ですから、輸入制限が厳しく、コーヒーが入港するとラジオで業者にしかわからない暗号形式の放送が流れる。それを聞いて買い付けに出向くわけです。

●塩澤さん自身のコーヒーとの出会いは？

■23歳で世界のコーヒー貿易港と言われていたサントスへ赴任し、「丸紅コロラド社」で2年間研修を兼ねて働いていました。ブラジル到着2ヶ月後にチフスにかかり、隔離され、2ヶ月間の闘病生活を送るような、壮絶なス

タートでした。

職場復帰後は、厳しいコーヒートレーニングの毎日でした。一日に100杯くらいのコーヒーをテイスティング。多い時には1日、500杯ものテイスティングをしました。要するに集中力・体力・記憶力、この3つの力を働かせる、まさに“体”で覚えるトレーニング法でした。また、各地のコーヒー農園にも行き、収穫体験もしました。

●ブラジルへ渡ったきっかけは？

■創業者の知人で、ブラジルへ渡った先生からの説明もありました——。彼が丸紅にコーヒーを売っていた縁で、「富士コーヒー」を訪れることがあったんです。当時、私は大学とデザイン学校の両方に通学しておりまして、コーヒーの知識は全くありませんでした。

ブラジルへ赴任するにも、長期ビザの取得が難しく、手続きに半年もかかってしまいました。結局、丸紅の社員として赴任する形をとり、昭和46（1971）年に2年間限定のビザでブラジルへ渡りました。本当はあと数年滞在したかったんですが、2年間の研修を終えた後は、中南米、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカを巡り、4ヶ月で三十数カ国の生産国や消費国を回りました。アフリカの国なんかは現在独立して五十数カ国になっていますが——。

帰国後の昭和49（1974）年1月から東京の丸紅子会社（現 丸紅食料）で、26歳から

31歳まで営業とティスターとして勤務しました。昭和53(1978)年4月退職後も2年間は嘱託として残りました。昭和53(1978)年5月に「富士コーヒー」に入社しました。昭和55(1980)年に南九州コカコーラの東京支店長から声がかかり、鹿児島での第一号の「ジョージア」の缶コーヒーの指定焙煎工場の立ち上げにかかり、平成2(1990)年まで技術顧問として、社員研修などに携わりました。

●ところで、名古屋は他の都市に比べ喫茶店が多いですよね？

■名古屋ではお茶を飲む習慣が江戸時代から根付いていた様ですよ。西尾の抹茶生産が日本一なのも——。宗春には江戸への対抗意識があり、名古屋独自の文化を育てようとした。それが影響していると思っています。

名古屋は地価が安く、出店しやすさもあったと思います。昭和のピーク時には全国で約16万件、このところでは約8万件まで減少していますけれど——。

でも消費量は増えています。喫茶店だけでなく、缶コーヒーや職場、家庭消費も含めコーヒーを飲む場所が増えているんです。

●缶コーヒーもいろいろ出回っていますが？

■缶コーヒーでブラックを作るのは味の維持がとても難しいんです。だから缶コーヒーには、糖分やミルクを入れて、劣化を防ぎ、日持ちをさせていたんです。焙煎までは原料や製造工程の違いを除けば、品質にはさほど違いは無いですが、熱処理や光にあてるなど、様々な工程が加えられることにより品質変化が生じます。ですから糖分とミルクで甘めの味を作っていたのです。

●コーヒー豆の品質による違いは？

■コーヒー豆自体には国によって品質の差はそれ程ありません。品種や畑の手入れ、生産地の高度、収穫方法によって違ってきます。エチオピアのアラビカ種（原種）とアフリカ

のビクトリア湖西で発見されたカネフォーラ種、商業上では通称ロブスタ種といっているものです。カネフォーラ種はアラビカ種を品種改良したものです。現在では約70カ国で生産されています。珍しいところでは、寒いイメージがあるネパールでも生産されています。もちろんこの日本でも栽培はされているんです。温室栽培ですがね。品質的には今一つですがね。

世界一の生産国ブラジルではサンパウロ州とパラナ州で、以前は85%の生産量を誇っていました。現在では他州への農園拡大による生産増もあってこの二州は15%まで落ち込んでいますが——。



広大なコーヒー農園

品種、収穫法、処理の仕方によっても品質に差がでます。ブラジルとエチオピアは、天日乾燥方式で、エチオピアでは一部樹上乾燥方式を取り入れているんです。その他のほとんどの国では水洗式乾燥方式で、この処理方法で味なんかが変わってきます。あとは、焙煎度合によって変化するんです。深く煎れば苦味が強調され、特にアイスコーヒーは苦味によって味を表現しています。苦味は他の味を隠してくれますが、そもそもコーヒーは香りを味わうものなんです。その点からするとアイスコーヒーは、冷やして飲むので、コーヒーの香りを失わせています。香りと味を楽しむ点では、本来の味わいからはかけ離れた存在と言えますね。

フランスの「カフェ・オ・レ」は、コーヒー自体あまり美味しいなかったので、高品質のミルクを使って、うまく味を調和させたんです。

コーヒーはブラックで飲むのがお奨めです。本来の香り、味を楽しむとともに利尿作用など健康に関する効用もあるんです。

もともとコーヒーは、医薬品として使われ、イスラム教徒の飲物だったんですよ。

● そうですよね。私もブラック党。

■日本人のコーヒーの知識は間違ったものも多い。例えば日本で最高級品とされている「ブルーマウンテン」、これは日本人のブランド志向が作り上げたもの。正直言って品質としては価格程の価値はないと思います。そもそも「ブルーマウンテン」は、ブルーマウンテン連峰のブルーマウンテン地区で収穫されたコーヒーで、単独の山の名前ではありません。

その昔、英国が管理していたジャマイカ島のブルーマウンテン地区に英國の総督の建物があり、そこで採れたコーヒーを召し上がったという話もあって、グレードが上がったといいます。いわば、「皇室御用達」で箱を付けるようなものです。ブルーマウンテンコーヒーの85%以上を日本が買い付けており、日本以外ではその商品名を知らない国々も多いんです。

現在では、エメラルドの産出国である、コロンビア産の高級品コーヒーを「エメラルドマウンテン」としたり、ガテマラ産「レンボーマウンテン」などのように山のイメージで商品価値を上げようという戦略が増えています。特に缶コーヒーなどの商品名に使用されていますね。

● ところでこれからのコーヒー事情はどうなるとお考えですか？

■ターゲットは「家庭」。家庭で飲まれることが増えれば、外でも飲むようになります。コーヒーを飲むことが習慣になると、コーヒー愛飲人口が増え、喫茶店にとっても悪いことではないし、外に出たとき、喫茶店でコーヒーを飲もうと思う仕組みが生まれていきます。

現在、喫茶店も二極化しています。スターバックスやドトールコーヒーなどの低価格コー

ヒーショップもあれば、ホテルなどのラウンジで、一杯出しを主流としたお客様が注文してから豆を挽いてコーヒーを提供する、高価格のコーヒーを出すところもあります。

最近ではファーストフード店がさらに値下げで、低価格コーヒーショップを飲み込む勢いです。しかしコーヒーを飲む場所が今以上に増えれば、消費拡大にもつながります。

消費者のコーヒー購入方法もかつてとは変わってきましたね。スーパー・デパートそしてコーヒー挽き売り店のほか、カタログ、インターネットなどの通販とか——。美味しいコーヒーを家庭で味わえる時代になりました。

私たちの仕入れもで、従来の生産国からの買い付け方法の他に、生産国からのインターネットでのオークションによる買い付け方法もあるんです。世界中のバイヤーを相手に昼夜問わずの入札ができるような状態になっています。

このようなコーヒー事情の中でも、「富士コーヒー」は、コーヒーの知識をより深め、社員一人ひとりのレベルアップを図り、コーヒー文化を大切にした、本来の憩いの場としてのコーヒーショップ作りのパートナーとしての他、多くの人々にほんとうに美味しいコーヒーの味も含めた「楽しいコーヒー学」を広めたいと思っています。とにかくコーヒー大好き人間を増やしたいですね。

● どうも長時間、面白いお話をありがとうございました。

◇講習会のご案内◇ 「おいしいコーヒーの楽しみ方」

日時：平成21年11月8日（日）

午後1時30分～3時30分

講師：富士コーヒー（株） 塩澤 敏明

場所：東谷山フルーツパーク 本館 大会議室

お問合せ先：東谷山フルーツパーク

TEL 052-736-3344



充実のコーヒーブレイクを合い言葉に…

富士コーヒー株式会社

本社 名古屋市中区栄四丁目16-27 TEL.(052)251-4321

営業本部 名古屋市中川区舟戸町6-18 TEL.(052)362-1161

営業所：中川・愛北・南信・松本

フレンズ・法人会員紹介

会社概要

社名:豊田信用金庫 会長:今井康夫 理事長:田端稔

本店:豊田市元城町一丁目48番地

電話:(0565)31-1616 URL: <http://www.toyoshin.co.jp>

役職員:735名 営業所:35店舗 会員数:44,121名

出資金:7億85百万円 預金量:8,556億円(2009年3月末現在)

業務内容:預金業務・融資業務・為替(内国・外国)業務・その他業務

1949(昭和24)年の創業以来、「地域の皆様のお役に立つ“コミュニティ・バンク”をめざし、“貢献”、“健全”、“幸福”を経営理念として、地域にあって地域と共に歩む」ことを理念に掲げ、「お客様とふれあい、お客様と考え、お客様と歩む」顧客本位を営業の基本姿勢とされる「豊田信用金庫」。

営業地域は豊田市を中心とし、北は岐阜県恵那市や長野県根羽村に及び、東西の地域は名古屋市中川区から設楽町にまで広がっています。地域に立脚し、地域ナンバーワンを目指す金融機関として支持を受けています。自己資本比率も12.74%(平成20年3月末現在)と国際基準8.0%を大きく越えています。

金融業務とともに、文化、環境、教育にも力を注ぎ、地域社会の活性化に力を注いでいます。「とよしん育英財団」により、愛知県内の中学生・高校生を対象とした奨学金の交付や助成、表彰をおこなっています。2008年度には、新たに中学生9名、高校生11名に奨学金(3年間)が交付されることとなりました。累計で684名となりました。著名な講師による講演「とよしん講演会」も毎年、実施されるなど、地域のお祭りや地元行事など地域に密着した事業活動を開催されています。

関連会社に「とよしんビジネス株式会社」「とよしんリース株式会社」があります。

「豊田信用金庫」ホームページ等により作成。(文責:長谷川 明)

豊田信用金庫 天白支店

〒468-0053 名古屋市天白区植田南2丁目216番地
TEL 052-802-5011 FAX 052-805-5027

佐野組機工株式会社

代表取締役 佐野 友子



総合広告代理店
株式会社 ジャパンプランニングセンター
Phone(052)811-6123 Fax(052)811-8999

www.sakura-pr.co.jp/



工業用ゴムプラスチック製品
丸善株式会社

代表取締役 木村 和義

本社 名古屋市中区金山4丁目3番11号
〒460-002 TEL(052)332-0811㈹ FAX(052)332-3566

会員 寄稿

小さいが理想「小さい」を活かす

愛知東邦大学 学長 山 極 完 治

Think small

小さい大学の大きな挑戦、小さい大学の大きな希望というものがあっていい。

愛知東邦大学は Small size。

個人に向き合う対面性や対人性が高い大学である。one to one は man to man である。学生同士、学生と教員と職員とが顔を合わせること、個々の出会いは抜群に多い。

身の丈、歩幅、手幅など等身大で考え、目で耳で皮膚とで五感で感じこと、こうしたパーソナルサイズは人にとって適正サイズである。個人からの個人への目配り、個人の細やかな気づきで大学全体を包み込むことができる。

確かに、顔と顔とを向け合う直接的な人間関係には、感情的な高ぶりや苛立ちが先に立つことがある。その直截さが揉め事、人間関係をこじらせ、互いに衝突する。なまじ顔を見るばかりに起こる現実に直面することがある。

しかし、そうした直接的な人間関係のねじれを乗り越えていく経験こそが自らの生きる力を生み出してくれるものだ。こうした関係を避けていれば人間的な成長は期待できない。

小さく対人性が高いゆえ愛知東邦大学には葛藤もあるが、これを乗り越えたその先に「絆」があるはずだ。



経営学部の新入生研修

Think small first

新世紀のとば口、2000年3月、「雇用拡大と経済社会改革推進のための特別EU理事会」で「ヨーロッパ小企業憲章」が定められた。その前文に「小企業はヨーロッパの経済の背骨である。小企業は雇用の主要な源泉であり、ビジネス・アイデアを産み育てる大地である。小企業が最優先の政策課題に据えられてはじめて、“新しい経済”の到来を告げようとするヨーロッパの努力は実を結ぶであろう。」と書かれている。この憲章を貫く理念が "Think Small First" である。この考えを強く主張したのは英のブレア前首相だといわれている。

小さな大学だからこそできる役割に照らして、前文を次のように置き換えることができる。「小さな大学は日本の大学教育の背骨である。小さな大学は高等教育の主要な源泉で

あり、大学教育を産み育てる大地である。」大学格差が広がりつつある今、小さな大学、地方の大学、短大から改組した大学は窮地に立たされている。そのうちの二つを併せ持つ本学は厳しい大学運営に直面している。しかし、嘆いてばかりいられない。小さな大学が果たすべき役割があるはずだ。こうした小さな大学だからこそ輝いて生きる道を模索しなければならない。

Educatio (Latin) ⇒ Education

一見すると目的意識が希薄で、意欲に欠けるように見える。また、基礎学力が十分でない学生がいるかもしれない。

しかし、能力は様々である。知識の多さ、記憶力の良さも大事だが、それだけで社会はわたっていけない。これらは大きな絵を描く能力、眞面目に一生懸命努力を続ける粘り強さ、傷みや弱さを感じ、これを克服しようとする挫折から立ち上がる気持ちの強さ、働くことや仕事をすることにこだわりを持っていること、1人でいられる強さ、自らをさらけ出し笑わせる能力等々、他の能力や心持ちと一緒にになって生きる力となる。

実は本学の学生には後段の能力に優れ、今後大きく成長する潜在力に溢れた学生たちがいる。そして、いずれ自立と協働とを一つにして生きる力のある人に育ってくれるに違いない。

Education の語源は Educatio (ラテン語)。

◎国内旅行のご用命は
名古屋鉄道株式会社
名鉄名古屋駅サービスセンター

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 1-2-1
 Tel／052(581)4161

「一人ひとりの可能性を引き出す」という教育の本質的意味に由来している。

それだけに学生と教員と職員とが共に育ち共に育てあう応答的な学内環境を創り出す学内努力が欠かせない。

この努力が実って初めて「小さい」が活かされ、文字通り小さい本学ならではの誇りある特色になるはずだ。

Think big but act small
 Think big but start small

"Think big but act small" と、小さな大学の試みではあっても、大きな絵を描く必要がある。しかし、これを実現するには細部にわたり目を凝らし注意深く実現していく必要がある。その歩みは、"Think big but start small" と、大きなデザインが小さなわかりやすいなじみのある切り口から始まり実現していくはずだ。

誇りあることを成し遂げようとするなら、



人間学部の授業風景（幼児の身体表現）

Rinnai

リンナイ株式会社
 〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号 ☎ 052-361-8211

大きく考え、そして小さいが確かな行動をとることだ。その成果を順次積み上げ、全体を財産として「大きな夢」を実現していくことが肝心である。

Students First

その小さな一歩は「学生への信頼」に尽きる。「信頼」は「真面目」に通ず。本学の建学の理念は、「真面目」をモットーに「真に社会に信頼される人材を養成」するところにある。こうした人材養成には先ずは「すべての学生に未来がある」という確信を拠り所にした「学生への信頼」が土台になる。

21世紀型市民、その軸足は「自立と協働のシナジーを生み出す個人」にある。21世紀の世界を変えるのは大きな絵を書きつつ小さな日常からスタートできる社会性のある市民であり、無限にネットワークを広げてモ

ニーをとる自立した個人たちだ。

真のコミュニケーション・トレーニングは、違う個人と直接向き合い、多様性と対面しながら直接的な人間関係のなかでできるものだろう。

違いをもって他者を排除せず、むしろその違いが結びつきの強さを引き出すものと考えられる【こころのあり場所】に愛知東邦大学がなりたい。思いやりが届く。心をなおざりしない。心をつかむ。相手の言うことを良く聞く、相手の言葉を使って語りあい、肯定的な人間関係を築く。「大きいことがいい」とされる時流にあって本学の存在理由を「小さいの実」を活かす大学に求め、そのモデルの一つになるよう努めたい。その合い言葉が"Students First" である。

4才のお子様から 東邦高校室内温水プール

東邦スイミングクラブ
無料体験教室 随時受付中

〒465-8516 名古屋市名東区平和が丘3-11 TEL052-782-1266

鈴木健治法律事務所
弁護士 鈴木 健治（高17回）

〒451-0031 名古屋市西区城西1丁目8番16号 杉浦ビル2階
電話〈052〉532-8320 FAX〈052〉532-8420

丸美産業株式会社
モノと心を大切にする急がない社会の実現

代表取締役会長 嶺木昌行
代表取締役社長 南喜幸

ISO 14001認証

〒467-8533
名古屋市瑞穂区瑞穂通3-21
TEL(052) 851-3511(代)
<http://www.marumi.com>

より良い記録、より豊かな精神は、よい体育施設から生まれる

石黒体育施設株式会社
代表取締役 石黒和重

名古屋市千種区春岡2丁目27番18号 TEL052-757-4030

～つや消しの街～
ナペイント
輝く白色を、いつまでも美しく。

Nano Paint

株式会社
〒463-300-3222 (FAX: 052) 300-1234
www.kikusui-chem.co.jp

地震にはウッドピタ
短工期・低コスト
地震に強くなる、木造住宅向け新耐震工法

矢作建設工業株式会社
YAMAZI
〒461-0004 名古屋市東区葵3-19-7
TEL(052)935-2351 FAX(052)935-5833

株式会社ウッドピタ
お問い合わせ (0120)260-220

立浪部屋を応援し、 ちゃんこを味わう



名古屋場所が7月12日から始まります。

名門立浪部屋の親方（立浪耐治氏）、元小結「旭豊」は、東邦高等学校の卒業生、そして東邦学園「フレンズ・TOHO」の会員。

「猛虎浪」（十両筆頭、5月場所成績、11勝4敗）は立浪部屋の期待を集める関取。

毎朝、7時からの練習、ぶつかり合う肉体と飛び散る汗。日本文化を象徴する相撲をみてみませんか。立浪部屋に出かけ、力士の稽古を見た後、ちゃんこを味わいます。

日 時：7月4日（土）7:10～12:00（頃）

費 用：4,000円（会員外：5,000円）ただし小学生は、2000円

日 程：午前7:10集合（東邦大学前駐車場）～7:40（上小田井駅着）～

7:55（立浪部屋宿舎・北名古屋市高田寺着）稽古見学一ちゃんこを味わう—
12:00帰着（東邦大学）

◆募集人員：15名程度

◆方 法：電話（052）782-1241 FAX（052）781-0931

E-mail friends@aichi-toho.ac.jp のいずれかにてお申し込み下さい。

研修参加者募集！

講演「中国雲南省の観光と産業



— 観光の雲南から対亞経済拠点へ —

世界の注目を集めている中国経済を、観光という身近な視点から語ります。

日 時：9月10日（木）14:00～16:00

会 場：愛知東邦大学 A棟 203教室

講演者：森 靖雄（前 愛知東邦大学経営学部 教授）

エッセーや写真募集中！

フレンズ・TOHOでは「みどりの風」に掲載するエッセーや写真を募集しています。

詳しくは事務局まで friends@aichi-toho.ac.jp

園長の案内で歩く「東山植物園」

東邦高等学校のPTAには、サークルとして30年近い活動をしてきた「自然と親しむ会」があります。本年度から、本会の定例研修企画として活動を受け継ぐこととなりました。

東山植物園長の舟橋和時氏とともに22名が植物園内を歩きました。「春の花が終わった端境期で、この時期花が少ないので——」と、参加者を気遣いながら園内の植物を解説。合掌造りの建物の縁側に腰をかけた参加者は、植物園再生プランの1つとして、新しい施設が3つできたことの紹介をいただきました。第1は、「桜の回廊」。第2、3は、「地域の自然学習林」「東海モデル林」。生物多様性保全に取り組む東山植物園の意気込みに耳を傾けた5月23日、「自然と親しむ会」春の例会でした。

湿地にはトキソウやコウホネが咲いていました。ノハナショウブの葉陰で休む絶滅危惧種で世界最小のハッチョウトンボに出会う幸運もありました。

「東海地方の絶滅危惧植物保全の役割を果たすのも、この植物園の仕事」と、マメナシやヒトツバタゴ、シデコブシを説明。カラタネオガタマ（バナナツリー）の花がバナナの香りのすることを確かめたりと、触ったりと——。

植物好きの参加者は、あれこれ植物を見ながら、予定の1時間は、あっという間に過ぎてしまいました。



参加者は、「こんな身近に、これ程豊かな自然と触れ合えることができる場所があることに驚いた」「近くに住んでるのにこんなに中まで来たのは、はじめて」と。

自然観察は、よほど注意しないと見過ごしたり、やり過ごしたりします。自然と見学者の間を取り持つインタークリターの役割がそ

こにあります。

案内人（インタークリター）舟橋園長によって、参加者は普通では気が付かない「東山植物園」に気が付いた一日となりました。



園内、合掌造りの縁側にて

編集後記

パンデミックという聞き慣れない言葉を耳にするようになりました。「世界流行」と訳されます。

メキシコで発生した豚インフルエンザは新型インフルエンザとなりました。燎原の火のように、メキシコからアメリカへそしてヨーロッパへと感染者が拡大し、まさにパンデミックの様相です。

このインフルエンザのニュースは、時を経ずして多くの国に伝わりました。ヨーロッパのみならず中国や台湾での対応も報道されています。「情報の時代」をさまざまと感じる思いです。

厚労省は深夜に記者会見をおこない、情報公開は迅速でした。情報が乏しいところにパニックが起きます。的確で信頼にたる情報がどれだけ発信されるかがパニックを防ぎます。

東邦学園「フレンズ・TOHO」も、ホームページを昨秋リニューアルし、情報の発信をより早く多くと——。

あふれる情報から、何を選び、どれを参考とするかは受け取る側の力が試されます。「今の時代を凝視し、明日への指針を求めていく」（会則）目的に沿った研修企画も充実させ、会員の情報リテラシーを共に高めたいと思います。